

みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。

また、投稿は随時募集しています。
詳細は市ホームページを確認してください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎0287(62)7109



2月6日月ほか

健康ノルディックウオーキング体験会

運動不足になりがちな冬こそノルディックウオーキング*です。エネルギー消費量は、最大でウオーキングの1.4倍！効果的で安心して歩ける正しいノルディックウオーキングを体験しませんか。企業の福利厚生のひとつとしても利用してください。
※2本の専用ポールで歩く効果的な全身運動。

▶とき ①2月6日(月) ②2月27日(月) ③3月7日(火)
④3月24日(金) 午前10時～正午

※都合が合わない場合は相談してください。

▶ところ らくらくオアシス(東小屋353-1)

▶対象 どなたでも ▶定員 各回先着12人

▶参加費 各回500円(ポール代、保険代、税込み)

▶申込方法 開催日までに電話で申し込み

▶申し込み・問い合わせ

那須塩原地域福祉事業所 ゆる歩クラブ 担当：玉木

☎0287(74)3663

2月12日(日)

スキーを楽しむ皆さん スキーの実力を試してみませんか？

アルペンスキーのバッジテストを行います。
テストは1級(2級取得者)、2～5級まで実施します。

▶とき 2月12日(日) 午前8時30分受付

▶ところ 会津高原だいくらすキー場

▶対象

市民、市内勤務者、市スキー連盟加盟団体クラブ会員

▶検定料 1級5,000円、2級4,000円、3級3,500円
4級3,000円、5級2,500円

※合格時には、別途公認料とバッジ代がかかります。

▶定員 先着20人 ※申し込みが3人未満の場合は中止。

▶申込方法 電話で申し込み ▶申込期限 2月2日(木)

▶申し込み・問い合わせ

那須塩原市スキー連盟 担当：林 健二

☎090(4629)0713

2月19日(日)

スキーを楽しむキッズの皆さん 思い切り滑ってバッジを取得しよう！

アルペンスキー・ジュニアバッジテストを行います。
テストは1～5級まで(12歳以下の小学生)実施します。

▶とき 2月19日(日) 午前8時30分受付

▶ところ 会津高原だいくらすキー場

▶対象 12歳以下の小学生で緩・中斜面を人の手を借りずに滑れる人

▶検定料 1級800円、2級700円、3級600円、
4級500円、5級400円

※合格時には、別途公認料とバッジ代がかかります。

▶定員 先着60人

▶申込方法 電話で申し込み ▶申込期限 2月10日(金)

▶申し込み・問い合わせ

那須塩原市スキー連盟 担当：渡部

☎080(1035)9517



みんなで考えよう

気候変動

ナッジ！？
で省エネしよう

▶問い合わせ
気候変動対策課 ☎0287(73)5651

今冬の厳しい電力需給に対応するため、政府は無理のない範囲での節電協力を呼び掛けています。無理なく、楽しく節電に取り組むため、「ナッジ」を活用した省エネ法を紹介します。「ナッジ」とは、望ましい行動をとれるように人々を後押しするアプローチ方法です。例えば、右のようなシールを照明スイッチ付近に貼ることで、省エネ行動につながる実証されています。省エネは電気代の節約にもつながりますので、ぜひ家庭や職場で試してみてください。

思わず消しちゃう照明スイッチ



仕掛けを作る
ポイント動画
はこちらから



黒磯小学校で実施したナッジに関する実践型環境学習授業の様子は、18ページに掲載しています

ちっちゃな自然

み~つけた



バックナンバーはこちら▲

自然を愛そう那須塩原

鮮やかな紅葉 ～モミジバフウ～



色も形も良い葉

モミジバフウ 撮影日：2022.11.10
撮影場所：道の駅 明治の森・黒磯(青木)

最近、公園や校庭、道の駅などでよく見かけるようになった木です。モミジバフウといいます。

とても大きな木で紅葉が鮮やかです。特に緑・黄・赤の葉が同時に見られるのがきれいです。葉は18センチメートル程で5つに裂けて手のひらの形をしています。モミジバフウはカエデの仲間ではなくフウ科の木です。高さが25メートルにもなります。北アメリカ中南部および中央アメリカの原産で大正時代に日本に来たそうです。ですから誰かの手によって植えられたものでしょう。面白い形の実がなるのですが、残念ながらこの日は見つけることができませんでした。ウニのような形でクリスマスリースなどに使われます。 おさむ

所在地：三島5丁目1番地



昭和初期の三島農場事務所

私のまちの 近い 遺産

▶問い合わせ
国生涯学習課 ☎0287(37)5419

開拓の歴史をつなぐ場所 ～三島農場事務所跡～

その土地に解体されました。昭和52(1977)年に三島別邸の和館の一部が移築されており、西那須野町郷土資料館として開館しましたが、平成5(1993)年に焼失してしまい、同16(2004)年に今の那須野が原博物館が開館しました。博物館の周辺の池や土手(土塁)・ヤウラ(防風林)などは、当時の面影を残しています。

那須野が原博物館の建つ場所は、明治13(1880)年に那須野が原において最初の結社農場となる「肇耕社」の事務所が建てられた場所です。明治19(1886)年の解散後は、三島農場として約70年に及ぶ農場経営の本拠地でしたが、昭和52(1977)年に解体されました。その土地に

知っていますか？ 那須野が原博物館が建っている場所は、かつては農場経営の本拠地でした。今回は、日本遺産「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚～」の構成文化財にもなっている史跡「三島農場事務所跡」を紹介します。



◀事務所跡に建つ那須野が原博物館